

「車輛課スタッフ（運転手+事務）」



救急蘇生講習会を開催」

当クリニック看護課 副主任を講師に、胸骨圧迫（心臓マッサージ）と AED の使い方について講習会を、今年度も 9 月 11 日・12 日に行ないました。



（実習風景）

胸骨圧迫（心臓マッサージ）

反応があるか確認、119 番通報と AED の手配を叫ぶ、胸骨圧迫部位の確認、肘は真っすぐ、強く（5 センチ）。速く（1 分間に 100 から 120 回）絶え間なく、圧迫のテンポは、

もしもしかめよかめさんよ



AED の使い方

メッセージにそって電極パットを装着、ペースメーカーが入っていたら 5cm 空ける
電気ショック実施時は「離れて」と声出し
実施後、ただちに 心肺蘇生を再開。



（講習風景）

送迎中の車内で急変があったらどう対応するか？日頃から送迎ルート上で、AED の備えてあるコンビニ・消防署・交番、そして病院等の場所を確認し、すぐに駆け込んで、通報・連絡できる準備が必要との認識を共有しました